

# 毎小の学生新聞

きよつこの紙面

なるほどヒヨコ[東日本大震災で由んほも被害]…2  
 ■みんなの地球[エネルギー]……………4  
 ■エコ教室[三陸復興国立公園]構想…4  
 ■レンジャー[大雪山国立公園]……………5  
 ■書写・入賞のみなさん……………6  
 ■料理人の台所[魚のパイ包み]……………7

毎小の学生新聞編集部  
 お便り 〒100-8051(住所不変)  
 電話 03・3212・3274  
 ファクス 03・3212・2591  
 メール maishou@mainichi.co.jp  
 発行所 毎日新聞社  
 東京本社 東京都千代田区一ツ橋1-1  
 定価 1か月1430円(1部60円)

**●大変なのは 東電だけじゃない**  
 ゆうだい君の「みんなを考える」という意見には大賛成です。でも、東電の社員ばかりに責任はないと言いたいようなゆうだい君の考え方は正しいと思います。  
 原子力をやめて、新エネルギーを開発していく方向性はもっと実行してほしいし、日本人のせいたくなく生活を変えていくことも必要です。しかし、全国の原子力発電所を縮小、もしくは廃止するのであれば、ゆうだい君のお父さんを含む、多くの人が失業してしまうことになるでしょう。今の東電の一挙一動が今後の日本の原子力発電の在り方を決定づけていくのです。

5月18日の毎小で、東京電力につとめる父親を持つゆうだい君(東京都・小6)の手紙を紹介しました。「原子力発電所を造ったのは、東電を含み、みんなであると言える」「(原発について) みんなで話し合って決めるべきなのです」と、福島第1原発事故の責任を東電だけに負わせようとする世論や、大量の電気を消費する日本人の生活に疑問を投げかける内容でした。この手紙を読んだ全国の読者から、さまざまな意見が編集部に届きました。その一部を紹介します。(ゆうだい君の手紙は2面に再掲しています)



G8サミットで記者撮影する各国首脳  
 (中列右から左人自)ら各国首脳=ロイター



## G8 原発の安全性 さらに向上を

日本など世界の主要な8か国の首脳が集まり、政治経済問題を話し合う主要8か国首脳会議(G8サミット)が26、27の2日間、フランス北西部にある藤野ドービルで開かれました。

最終日は首脳宣言を採択しました。東電電力福島第1原発事故を踏まえ、各国にある原発の安全性を定期的に見直すことや、中東・北アフリカ諸国での民主化改革「アラブの春」を支援することなどを盛り込みました。(3面に続く)

海上保安庁などで働く国家公務員も命をかけて職務を全うしているのです。父は自分の仕事に誇りを持っています。ゆうだい君のお父さんもそうでしょう。少しくらいマスコミや評論家に批判されても(その人たちの仕事はそういうものです)、自信をもって、持てる力を発揮してほしいです。大変なのは東電の人ばかりではないのです。僕たちは、毎日勉強できる環境、毎小を購読できることに感謝して、今僕たちができることを精いっぱいやって、いつか日本の役に立つ大人にならなう。  
 (北海道稚内市 O・N君 小6)

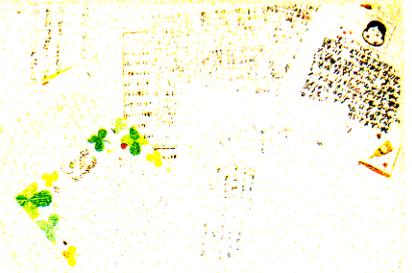
## 批判されてもプロとして力発揮を

### 全国の読者から反響

僕のは、国家公務員です。東電だけでなく、仙台空港、福島空港などの航空局、職務を全うすべくプロ意識を持って行動するのは、当然だと思います。  
 僕の父は、国家公務員です。東電だけでなく、仙台空港、福島空港などの航空局、

### ●東電だけが悪いんじゃない

私はゆうだい君の手紙をよんで、涙がぼろぼろでてきました。ゆうだい君は、た



コミヤ評論家に批判されても(その人たちの仕事はそういうものです)、自信をもって、持てる力を発揮してほしいです。大変なのは東電の人ばかりではないのです。僕たちは、毎日勉強できる環境、毎小を購読できることに感謝して、今僕たちができることを精いっぱいやって、いつか日本の役に立つ大人にならなう。  
 (北海道稚内市 O・N君 小6)

全国の毎小読者から編集部へ届いた手紙。中高生や大人の意見もありました。

### ●まずは、謝るべきだ

今、原発の事でいろいろなことがおこっている。東電電力は、自分の家へ帰れなくなりました。人々は、頭を下げ、一申しわけを言いませんでした」とあやまっています。ゆうだい君の言いたいことは、ものすごく伝わります。しかし、今はそんなことを言わないで、日本全体が力を合わせてな

げへまきではないか。もう一度あそ東電に告ぐ。原発のせいであつた人々になんか責任をまかせなさい。(大阪府堺市 U・R君 小5)

